

湖水を渡る風く画図小学校通信く

第三四号 平成三十一年三月二〇日

文責・発行 校長 清田浩文

卒業生の活躍を祈念します！

本日、多数のご来賓の皆様ご臨席の下、本校卒業証書授与式を挙行しました。子どもたちの日頃の行いが良かったため、すばらしい日本晴れになりました。卒業生の門出を祝い、次のような内容の話をしました。

○ 本校の最上級生として、委員会活動やクラブ活動、学校行事等で活躍してくれたことへの感謝

○ 文化・芸術面での表彰・スポーツにおける功績の紹介

○ 人工知能の発達により、近い将来、今ある職業のうち六五%はなくなってしまうと予想される↓そんな時代には「自分を認め、信じ、『こうしたい!』という志をもつこと」「仲間をつくり、協力すること」「周りの人を笑顔にすることが自分の幸せだと感じられる人になること」が大切である↓そのためには↓「本を読むこと」「自然に親しむこと」「スマホなどではなく直接人と会って話をする」とが重要

○ 保護者の皆様への感謝とお願い

○ 来賓・地域の皆様への感謝とお願い

○ 「人・物・言葉」を大切に、日々誠実に過ごしてほしいということ

○ 校歌の三番「若き希望を夢に乗せ 日毎身を練り 文を練る 湖畔健児は桜花」の歌詞にあるように、希望を胸に、日々心と身体を鍛え、勉学に勤しみ、失敗を恐れず何事にも挑戦する人、失敗をしない人ではなく失敗を乗り越えられる人になることを祈念していること

卒業生の皆さん、おめでとうございます！

子どもたちの俳句を紹介します！

第二六回汀女顕彰俳句大会

佳作

竹のこがぐんとせいちようおもしろい

二年 小石川 巧泰

ひまわりがみんなならんで前ならえ

二年 深川 翔

シュノーケルわたしもさかなになっちゃった

三年 中山 凜空

はなびみてみんなのかおもひかつてる

三年 金子 楽波

目があつたねらつたトンボにしらんふり

三年 柿添 結

ながれ星はじめて見たよあその空

三年 岡村 怜

木の上に雪がのっかり花のよう

三年 藤 陽菜乃

田んぼにねみどりがたくさんおよいでる

三年 赤星 和香奈

◇ 三月一九日（火）六年生の修了式を行いました。各学級の代表に終了証を手渡ししました。その後、六年生に「やってみる勇氣」の大切さについて話をしました。中学生になると、いろいろな場面で「代表になる」「長くになる」機会があります。やってしまった後悔は反省・学習・次への意欲につながりますが、やらなかったことの後悔は時間とともにだんだん大きくなってしまいます。後悔をするのは同じですから、どうしようか迷ったときに「やってみる・挑戦する勇氣」をもとうということを私の体験を交えながら伝えました。

◇ 卒業式に向けて、五年生が、前日の準備や当日の朝のボランティアサービスを熱心に頑張ってくれ、感心しました。新学期、最上級生としての活躍が期待できると思っています。

